

生きる場所をつくる。

セレイワンディーさんの住む村は以前、地雷原だった。

「トラクターが通る時に爆発したのを見たことがある」
と村の人は語ってくれた。

コマツは2008年以降、
「日本地雷処理を支援する会(JMAS)」と協働で、
カンボジアとラオスでの
地雷除去支援活動をおこなっている。

本業で培った経験と技術を駆使して、
ブルドーザーや油圧ショベルをベースにした
対人地雷除去機を開発。

地雷を処理した跡地での農地開発や、
道路や小学校をつくる取り組みも支えている。
昨年カンボジアでコマツが建設を支援した
10校目の小学校が開校した。

「コマツが地雷を除去してくれて、
道路や学校もできて、人も育つ。
安全な毎日を過ごせることが何よりも嬉しい」
そう語ってくれた夫妻の息子は、
今、大学でエンジニアリングの勉強をしている。
彼もコマツが支援して建てられた小学校の卒業生だ。

地雷が埋められた危険な土地から
安心して暮らせる土地へ。
その土地に農地や道路や小学校をつくり、
希望をもって暮らせる場所へ。
建設機械で、人が生きる場所をつくる。
コマツです。

地雷を除去し、道を開き、子供たちの未来を拓く。
コマツは建設機械で復興支援を進めていきます。



対人地雷除去機 D85MS-15



私の生きる場所ができるまで
カンボジア復興支援サイト

KOMATSU
Creating value together